

第3号様式

(第1面)

事業活動地球温暖化対策結果報告書

(あて先) 川崎市長

郵便番号 210-0832
 住 所 神奈川県川崎市川崎区池上新町3-1-4
 氏 名 コストホールセールジャパン株式会社
 代表取締役 ケン テリオ

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

川崎市地球温暖化対策の推進に関する条例第10条第1項の規定により、次のとおり提出します。

| | | | |
|---------------------|--|-------|-------------------|
| 事業者の氏名 又は名称 | コストホールセールジャパン株式会社 | | |
| 主たる事務所 又は事業所の所在地 | 神奈川県川崎市川崎区池上新町3-1-4 | | |
| 該当する事業者 の要件 | <input checked="" type="checkbox"/> 規則第4条第1号該当事業者 | | |
| | <input type="checkbox"/> 規則第4条第2号該当事業者 | | |
| | <input type="checkbox"/> 規則第4条第3号該当事業者 | | |
| | <input type="checkbox"/> 規則第4条第4号該当事業者 | | |
| | <input type="checkbox"/> 上記以外の事業者 (任意提出事業者) | | |
| 主たる事業 の業種 | 大分類 | I | 卸売業、小売業 |
| | 中分類 | 56 | 各種商品小売業 |
| 主たる事業 の内容 | 会員制 総合スーパー | | |
| 事業者の規模 | <input checked="" type="checkbox"/> 原油換算エネルギー使用量 | 1,823 | k l |
| | <input type="checkbox"/> 自動車の台数 | | 台 |
| | <input type="checkbox"/> エネルギー起源の二酸化炭素 以外の温室効果ガスの排出の量 | | t-CO ₂ |

(第2面)

| 計画期間及び報告年度 | H28年度 ～ H30年度 (報告年度 H30年度分) |
|------------------------------------|-----------------------------|
| 温室効果ガスの排出の量の削減目標の達成状況及び温室効果ガスの排出の量 | 別添 指針様式第2号のとおり |
| 温室効果ガスの排出の量の削減目標を達成するための措置の実施状況 | 別添 指針様式第2号のとおり |
| 他の者の温室効果ガスの排出の抑制等に寄与する措置の実施状況 | 別添 指針様式第2号のとおり |
| その他地球温暖化対策の推進への貢献に係る事項 | 別添 指針様式第2号のとおり |
| 備 考 | |

- 備考 1 欄内にすべてを記載できない場合は、別紙により提出してください。
- 2 □のある欄は、該当する□内にレ印を記載してください。
- 3 報告書には、事業活動地球温暖化対策指針に定める資料を添付してください。
- 4 ※印の欄は記入しないでください。
- 5 氏名（法人にあっては、その代表者）を記載し、押印することに代えて、本人（法人にあっては、その代表者）が署名することができます。

事業活動地球温暖化対策結果報告

1 温室効果ガスの排出の量の削減目標の達成状況（第1号、第2号、第4号該当者等）

(1) 温室効果ガスの排出の量の状況（排出係数固定）

ア 計画期間の温室効果ガスの排出の量

| | 基準年度 | 第1年度 | 第2年度 | 第3年度 | 目標排出量 |
|-----|--|--|--|--|-----------------------------|
| 排出量 | (実) 3,544 t-CO ₂ (調) 3,492 | (実) 3,521 t-CO ₂ (調) 3,471 | (実) 3,635 t-CO ₂ (調) 3,584 | (実) 3,568 t-CO ₂ (調) 3,517 | (実) 3,367 t-CO ₂ |
| 削減率 | | (実) 0.6 % (調) 0.6 % | (実) -2.6 % (調) -2.6 % | (実) -0.7 % (調) -0.7 % | (実) 5.0 % |

イ 計画期間の温室効果ガスの排出の量に係る原単位等の値

| 原単位の 活動量 | 延べ床面積 | | 単位 | t-CO ₂ /m ² | |
|---------------|--------|--------|--------|-----------------------------------|--------|
| | 基準年度 | 第1年度 | 第2年度 | 第3年度 | 目標年度の値 |
| 排出量 原単位等の値 | 0.1185 | 0.1177 | 0.1216 | 0.1193 | 0.1126 |
| 削減率 | | 0.7 % | -2.6 % | -0.7 % | 5.0 % |

ウ 計画期間の温室効果ガスの排出の量の状況についての説明

| | |
|------|--|
| 第1年度 | 設置より年数が過ぎ、効率が悪くなったベーカリー厨房の空調機を更新した |
| 第2年度 | 年末の総菜売り上げ増に伴いエネルギー使用量が增大した |
| 第3年度 | 昨年12月に売場の水銀灯を412灯全数をLED化し、年間想定約300t-CO ₂ の削減見込む。計画期間3年間の総括としてLED化で削減を図ったが、売り上げの増加等で排出量が0.7%、原単位が0.7%増加した。 |

(2) 温室効果ガスの排出の量の状況（全社目標）

| |
|--|
| |
|--|

3 温室効果ガスの排出の量の削減目標の達成するための措置の実施状況

(1) 温室効果ガスの排出の量の削減のための措置の実施状況

| | | |
|---------------------------|------|--|
| 事業所等 (第1号、第2号、第4号該当者等) | 計 画 | ○推進体制の整備 対策責任者の役割分担を明文化し、経営者による対策目標を明示する。 ○主要設備等の保安全管理 主要設備についての管理標準を作成し、それに沿って定期的な保守、点検を実施して効率的な運用を継続する。 ○省エネ機器の導入 1. 売り場水銀灯のLED化を計画・実施する 2. セールスエリアFHF照明をLED化 ○推進体制の整備 対策責任者の役割分担を明文化し、経営者による対策目標を明示する。 ○主要設備等の保安全管理 主要設備についての管理標準を作成し、それに沿って定期的な保守、点検を実施して効率的な運用を継続する。 ○省エネ機器の導入 1. 売り場水銀灯のLED化を計画・実施する 2. セールスエリアFHF照明をLED化 |
| | 第1年度 | ○機器稼働状況を鑑みてベーカリーの空調機を更新した |
| | 第2年度 | ○主要機器設備の年間保全計画を作成し、実施した。 ○売場水銀灯のLED化計画を作成した。 |
| | 第3年度 | ○主要機器設備の年間保全計画を作成し、実施した。 ○売場の水銀灯を全てLED化した。 |
| 自動車等 (第3号該当者等) | 計 画 | |
| | 第1年度 | |
| | 第2年度 | |
| | 第3年度 | |

4 他の者の温室効果ガスの排出の抑制等に寄与する措置の実施状況

| | |
|------|----|
| 計 画 | なし |
| 第1年度 | なし |
| 第2年度 | なし |
| 第3年度 | なし |

5 その他地球温暖化対策の推進への貢献の実施状況

| | |
|------|---|
| 計 画 | 1. レジ袋廃止 2. 段ボール、シュリンクラップ、発泡スチロール等のリサイクル |
| 第1年度 | 1. レジ袋廃止 2. 段ボール、シュリンクラップ、発泡スチロール等のリサイクル |
| 第2年度 | 1. レジ袋廃止 2. 段ボール、シュリンクラップ、発泡スチロール等のリサイクル |
| 第3年度 | 1. レジ袋廃止 2. 段ボール、シュリンクラップ、発泡スチロール等のリサイクル |

6 前年度の温室効果ガスの排出の量等の実績（排出係数反映）

(1) 事業者単位

ア 第 1 号、第 2 号、第 4 号該当者等

| | | |
|-----|-------|-------------------|
| (実) | 3,400 | t-CO ₂ |
| (調) | 3,327 | |

イ 第 3 号該当者等

| | | |
|-----|--|-------------------|
| (実) | | t-CO ₂ |
| (調) | | |

(2) 事業所等単位（第 1 号、第 2 号該当者等）

ア 年間の原油換算エネルギー使用量が 1,500kl 以上の事業所の一覧

| 事業所の名称 | 事業所の所在地 | 日本標準産業分類 細分類番号 | 事業所に係る 事業の名称 | 温室効果ガス の排出の量 |
|-----------|------------------|-------------------|-----------------|-------------------------|
| コストコ川崎倉庫店 | 川崎市川崎区池上新町 3-1-4 | 5611 | 総合スーパー | 3,400 t-CO ₂ |
| | | | | t-CO ₂ |
| | | | | t-CO ₂ |
| | | | | t-CO ₂ |

イ 年間の原油換算エネルギー使用量が原油換算で 500kl 以上 1,500kl 未満の事業所の一覧

| 事業所の名称 | 事業所の所在地 | 日本標準産業分類 細分類番号 | 事業所に係る 事業の名称 | 温室効果ガス の排出の量 |
|--------|---------|-------------------|-----------------|-------------------|
| | | | | t-CO ₂ |

ウ 年間の原油換算エネルギー使用量が原油換算で 500kl 未満の事業所の一覧

| エネルギー使用量の規模 | 事業所数 |
|--------------|------|
| 100~500kl 未満 | |
| 300~400kl 未満 | |
| 200~300kl 未満 | |
| 100~200kl 未満 | |
| 100kl 未満 | |

(3) 事業所等単位（第 4 号該当者等）

ア 物質ごとの年間の温室効果ガスの排出の量（二酸化炭素換算）が 3,000 t 以上（二酸化炭素の場合はエネルギー使用に伴い排出したものを除く。）の事業所の一覧

| 事業所の名称 | 事業所の所在地 | 日本標準産業分類 細分類番号 | 事業所に係る 事業の名称 | 温室効果ガス の排出の量 |
|--------|---------|-------------------|-----------------|-------------------|
| | | | | t-CO ₂ |

イ 物質ごとの年間の温室効果ガスの排出の量（二酸化炭素換算）が 3,000 t 未満（二酸化炭素の場合はエネルギー使用に伴い排出したものを除く。）の事業所の数

| | |
|------|--|
| 事業所数 | |
|------|--|